自動化設備規則検査要領

自動化設備規則検査要領

2011年 第2回 一部改正

2011年11月1日 達 第86号

2011年7月7日 技術委員会 審議

2011年11月1日 達 第86号
自動化設備規則検査要領の一部を改正する達

「自動化設備規則検査要領」の一部を次のように改正する。

1章 総則

1.1 一般

1.1.3 を次のように改める。

1.1.3 規定の変更

1. 規則 1.1.3 でいう「本会が適当と認める場合」とは、本会が特に承認した方法により検査を行う場合をいう。ただし、国際条約に規定される事項又は管轄官庁より指示がある場合については、この限りではない。

-2. 国際航海に従事しない船舶であつて、船級符号に *Restricted Greater Coasting Service, Coasting Service, Smooth Water Service* 又はこれに相当する付記を有する、総トン数 5,000 トン未満の船舶にあつては、次によることができる。

(1) 規則 3.3.2-1.(4)の適用にあつては、表 3.1 中「燃料噴射ポンプ入口圧力」の低位警報、「排ガス各シリンダ出口温度」及び「排ガス温度偏差各シリンダ出口温度」の高位警報は設けなくて差し支えない。ただし「燃料噴射ポンプ入口圧力」の低位警報の適用にあつては、主機を 2 以上備える船舶に限る。

(2) 規則 4.2.1-3.(1)(a)から(c)の規定は、冷却用ポンプに適用しなくて差し支えない。

附 則

1. この達は、2011年11月1日から施行する。